

令和3年度 上田市立城下小学校 グラントデザイン

学校教育目標

まなび きたえ ともにのびる子
～一人一人が輝く城下小学校～

目指す学校の姿

- (1) 明るく楽しい学校
- (2) 地域と共にある学校
- (3) 安心安全な学校

目指す子どもの姿

- (1) 自ら求めて学び合う子ども
- (2) 明るくたくましい子ども
- (3) 友や地域と温かく関わる子ども

目指す教師の姿

- (1) 学び続ける教師
- (2) 信頼される教師(非違行為防止)
- (3) 全職員が全児童に関わる

本年度の重点

- 「関わる力」の育成：人、もの、ことに自分から関わる
- 「+1」の力の育成：活動に対して自分で考えて工夫して動く

自ら求めて学び合う子ども

- ① 授業改善を目指した取り組み
 - ・ 「城下小学び合い」の推進による「主体的・対話的で深い学び」への授業改善
 - ・ 授業の中に「一人で書いて考える」個人追究を位置づけた思考力の育成
 - ・ わからないことは友だちと一緒に考える対話的で協働的な学び
 - ・ 全ての子が安心して学習できる授業のユニバーサルデザイン化の推進
 - ・ ICT機器の活用によるわかる授業
 - ・ ドリルの時間や家庭学習で知識・技能の習得
- ② 学力向上の検証
 - ・ 全国学力調査や各学年の学力調査等の結果分析をもとに課題の改善に努める
 - ・ 授業アンケートの「先生はわかりやすく教えてくれるか」について、肯定的評価 95%を目指す
- ③ 教職員の指導力向上に向けて
 - ・ 全職員が自身の授業を公開
 - ・ 質の高い授業をめざす、子どものための働き方改革の推進

明るくたくましい子ども

- ① 自ら進んで気持ちの良い挨拶や会釈ができるように、児童会活動等を通してあいさつのできる明るい子どもの育成
 - ・ 学校評価アンケートの挨拶に関する項目で、肯定的評価 90%を目指す
- ② 活動に対して、自ら考え、自ら動き、自ら表現できる「+1」の活動ができるたくましさの育成
- ③ 時間を守り、時を大切に生活を送ろうとする意識を高め、規律のある学校生活を送る
- ④ 「無言清掃」に取り組み、「+1」の工夫で、城下小学校をきれいな学校にしようとする態度を育てる
- ⑤ 「早寝、早起き、朝ご飯」の基礎的な生活習慣の上に立ち、「めあて」に対して粘り強い取り組みを継続していく
- ⑥ 体育の授業や休み時間に、体を動かして元気に遊ぶ子どもを目指す。マラソンを通した体力向上

友や地域と温かく関わる子ども

- ① 安心で楽しい学校
 - ・ 子どもとふれあう時間やQ-U等各種調査・定期的な個別相談から、人間関係や悩みについての実態を把握
 - ・ 姉妹学級との活動や児童会行事等を通して、異年齢間のコミュニケーション能力の向上を図る交流活動の実践
 - ・ 日常生活(朝の会、帰りの会等)において「個々のよい面を引き出す」取り組みの継続
 - ・ 学校評価アンケート「学校が楽しい」について肯定的評価 95%を目指す
- ② 城下小コミュニティースクールにより、地域と学校が共同で子どもの育成
 - ・ 地域の人々・自然・歴史・文化等から学ぶ「探究的」な教科学習や生活科・総合的な学習の実施
 - ・ 地域の活動に積極的にに関わり、地域の一員として生活を豊かにし、「参加」「感謝」の気持ちを大切にする
 - ・ 協働的な活動や体験的な学習を深めながら、ふるさとに寄せる心を育てる

学び合い

ペア・グループでの学習

支持的風土の学級づくり

どの子どもにとっても居心地がよい学級

探究活動の充実

生活科・総合的な学習

地域の学習

子どもを支える家庭・地域

学校ボランティアとの連携